

第26回

奈良高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

テーマ「発症から社会参加に向けてーその過程ー」

2025年

開催
日時

10月26日(日)

13:00~16:30 (開場 12:30)

申込必要 (10月16日まで)

参加費無料

申し込みフォーム



開催
場所

奈良公園バスターミナル レクチャーホール

(配信はありません)

内容

第1部 講演

「高次脳機能障害の診断、治療、リハビリ、
サービス利用、ネットワーク
そして父として」

講師：納谷敦夫先生 納谷クリニック院長

第2部 施設紹介

「高次脳機能障害の人が利用できる施設」

- 発表者：① 奈良県高次脳機能障害支援センター
② 奈良障害者職業センター
③ 奈良県障害者総合支援センター自立訓練センター
④ なら南和 障害者就業・
せいかつ支援センター ハローjob
⑤ 社会福祉法人 青葉仁会
デリカテッセンイーハトーブSora

メッセージ

交通事故などで頭を怪我したあと、傷は治ったけれど、記憶ができない、ちょっとしたことですぐに怒る、あるいは病院を退院して仕事に戻ったけれど以前できていたことができない、などということはありませんか？何だか以前とは様子が違う、性格が変わってしまった。これらは脳の損傷による、『高次脳機能障害』という後遺症です。

『高次脳機能障害』について、考えてみましょう。

実行委員長
西大和リハビリテーション病院

森本 茂

高次脳機能障害の主な症状(症状の重複あり)

厚生労働省の高次脳機能障害支援モデル事業報告書より

記憶障害

90%

注意障害

82%

遂行機能障害

75%

対人関係が
うまくいかない

55%

感情
コントロール障害

44%

主催：奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会

後援：奈良県、奈良市、(一社)奈良県医師会、(公社)奈良県看護協会、奈良県立医科大学、(独法)奈良県立病院機構奈良県総合リハビリテーションセンター、(社福)奈良県社会福祉事業団奈良県障害者総合支援センター、西大和リハビリテーション病院、独立行政法人国立なら医療センター、奈良新聞、毎日新聞奈良支局、朝日新聞奈良総局、読売新聞奈良支局、産経新聞社、NHK奈良放送局、奈良テレビ放送

一般社団法人 日本損害保険協会助成事業

受講申込方法

■会場 奈良公園バスターミナル レクチャーホール

〒630-8213

奈良市登大路町76番地

県庁本庁舎東側

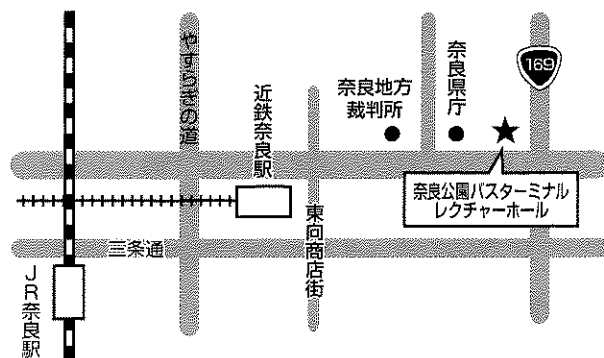
TEL：0742-81-3151

■お申し込み方法

①QRコード



会場付近案内地図 (できるだけ公共交通機関をご利用ください)



※ 自動車及び原動機付自転車全般、自動二輪車の駐車場・駐輪場はありません。
(電動シニアカートを除く)

②メールアドレス asukatbi2021@gmail.com

③FAX 0744-33-5980

④TEL 0744-33-5980

⑤郵送

〒636-0311 奈良県磯城郡田原本町八尾62-5

奈良高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会事務局

上記のいずれかの方法で下記の必要事項を記入してお申し込みください。

氏 名		高次脳機能障害当事者・その家族 (原因：交通事故・その他)	医療・福祉・教育・保健・行政等の関係者 (職種：)
電 話	()		勤務先 ()
氏 名		高次脳機能障害当事者・その家族 (原因：交通事故・その他)	医療・福祉・教育・保健・行政等の関係者 (職種：)
電 話	()		勤務先 ()
氏 名		高次脳機能障害当事者・その家族 (原因：交通事故・その他)	医療・福祉・教育・保健・行政等の関係者 (職種：)
電 話	()		勤務先 ()
連絡先住所	〒		
メールアドレス			☐ 車 イ ス 利 用 (台)

※発熱や咳、咽頭痛など体調がすぐれない場合は参加をお控えください。

※咳エチケットをお守りください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催を中止する場合があります。

※当日の連絡先は070-1835-2804(講習会運営担当)です。

この申込で記載いただいた内容は、この講習会関連以外には使用しません。

※講師の資料著作権・肖像権の観点より、本研修会の録画・録音・撮影、及び資料の二次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りします。(この申込書をもって同意されたものとさせていただきます。)